

2026

練馬区災害医療運営連絡会

練馬区医療救護所カレンダー型マニュアル



さいがいのときに、
やくだつおはなしを
のせてるカレンダー

ときどき、
みてよんでもらえると
うれしいカレンダー

くんれんのまえは
ちょつとみてもらえると
うれしいカレンダー



災害時の練馬区役所連絡先

①災害対策健康部（地域医療課）

電話 03-5984-4673 / FAX 03-5984-1211 / 防災無線 ねりま712
衛星携帯電話 080-2039-5701 / 080-2039-5712（いずれもワイドスター）

②災害対策本部（危機管理室）

防災無線 ねりま100、202～204

12

2026 1 January

2

S M T W T F S
 1 2 3 4 5 6
 7 8 9 10 11 12 13
 14 15 16 17 18 19 20
 21 22 23 24 25 26 27
 28 29 30 31

今月のテーマ(P3参照)

医療救護所への参集条件
 (医療従事者は、震度6弱以上で自動参集です)

S M T W T F S
 1 2 3 4 5 6 7
 8 9 10 11 12 13 14
 15 16 17 18 19 20 21
 22 23 24 25 26 27 28

カレンダー内には、近年発生した大規模地震の発生日を発生年(和暦)とともに記載しています。

Sun Mon Tue Wed Thu Fri Sta

28 先勝	29 友引	30 先負	31 仏滅	1 大安 R6能登半島地震 元旦	2 赤口	3 先勝
4 友引	5 先負	6 仏滅	7 大安 	8 赤口	9 先勝	10 友引
11 先負	12 仏滅 成人の日	13 大安	14 赤口	15 先勝	16 友引	17 先負 H7阪神・淡路大震災
18 仏滅	19 赤口	20 先勝	21 友引	22 先負	23 仏滅	24 大安 
25 赤口	26 先勝 	27 友引	28 先負	29 仏滅	30 大安	31 赤口

2

医療救護所への参集条件

医療救護所への参集条件や参集場所はそれぞれ異なります。

対象	区内震度	参集要否	参集場所
四師会要員 登録看護師	6弱 以上	自動参集	ご自身が指定されている医療救護所を ○で囲んでください。 旭 丘 中 開進第三中 貫 井 中 練 馬 東 中 光が丘秋の陽小 谷 原 中 石神井東中 石神井西中 大 泉 南 小 大 泉 西 中
	5強 以下	待機 (要請があれば参集)	
区要員等 区・学校 避難拠点要員 避難拠点 運営連絡会	5弱 以上	自動参集	

指定された医療救護所へ参集します

1

2026 2 February

3

S M T W T F S
 1 2 3
 4 5 6 7 8 9 10
 11 12 13 14 15 16 17
 18 19 20 21 22 23 24
 25 26 27 28 29 30 31

今月のテーマ(P5参照)

医療救護所とは
 (主に軽症者の手当を行う施設です)

S M T W T F S
 1 2 3 4 5 6 7
 8 9 10 11 12 13 14
 15 16 17 18 19 20 21
 22 23 24 25 26 27 28
 29 30 31

Sun

Mon

Tue

Wed

Thu

Fri

Sta

1 先勝	2 友引	3 先負	4 仏滅	5 大安	6 赤口	7 先勝
8 友引	9 先負	10 仏滅	11 大安	12 赤口	13 先勝	14 友引
15 先負	16 仏滅	17 先勝	18 友引	19 先負	20 仏滅	21 大安
22 赤口	23 先勝	24 友引	25 先負	26 仏滅	27 大安	28 赤口
1 先勝	2 友引	3 先負	4 仏滅	5 大安	6 赤口	7 先勝

天皇誕生日

建国記念の日

医療救護所とは

震度
6弱～6強
の場合

練馬区で想定される最大の人的被害(多摩東部直下地震)

負傷者(うち重傷者)

3,792人(399人)

死者

314人

災害時には、区内の医療機関が役割分担をし、ケガの程度や緊急度合いに応じた医療を提供します。

災害時医療機関

災害拠点病院



主に重症者を治療
(順天堂練馬病院
練馬光が丘病院)

災害拠点 連携医療機関



主に中等症者を治療
(5医療機関)

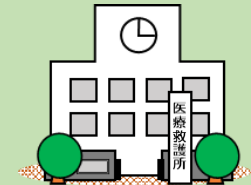
災害医療支援医療機関

主に軽症者を治療
(16医療機関)

専門医療拠点病院

専門医療が必要な患者
への対応等を行う
(3病院)

医療救護所



主に軽症者の応急
処置(10か所)

軽症者は、災害医療支援医療機関や医療救護所、地域の開設している診療所で処置し、残りの
重・中等症者は災害拠点病院や災害拠点連携医療機関で対応します。

医療救護所を開設することで、医療機関にあふれる傷病者を分散させ、速やかな治療につなげます。

2

2026

3

March

4

S M T W T F S

1 2 3 4 5 6 7

8 9 10 11 12 13 14

15 16 17 18 19 20 21

22 23 24 25 26 27 28

Sun

Mon

Tue

Wed

Thu

Fri

Sta

今月のテーマ(P7参照)

医療救護所への持ち物

(備蓄は必要最小限、一部持参を推奨します)

S M T W T F S

1 2 3 4

5 6 7 8 9 10 11

12 13 14 15 16 17 18

19 20 21 22 23 24 25

26 27 28 29 30

1 先勝	2 友引	3 先負	4 仏滅	5 大安	6 赤口	7 先勝
8 友引	9 先負	10 仏滅	11 大安	12 赤口	13 先勝	14 友引
15 先負	16 仏滅	17 大安	18 赤口	19 友引	20 先負	21 仏滅
22 大安	23 赤口	24 先勝	25 友引	26 先負	27 仏滅	28 大安
29 赤口	30 先勝	31 友引	1 先負	2 仏滅	3 大安	4 赤口

医療救護所への持ち物

医療救護所の備蓄医療資器材、医薬品は病院や診療所のように十分ではありません。

持参できるものは各自でご用意をお願いします。

※災害時に慌てないように必要なものを空欄に書きだしておきましょう。

診療に必要なもの

その他必要なもの

活動しやすい服装でご参集ください

聴診器			筆記用具		ウェットティッシュ	
血圧計			飲料水		ラジオ	
体温計			食料		使い捨てカイロ	
パルスオキシメーター			ヘルメット・防災頭巾		毛布・タオル	
一般用医薬品			ヘッドライト		軍手	
			携帯電話・充電器		貴重品	
			雨具		救急用品	
			着替え		携帯トイレ	
			時計／腕時計		マスク	
			十徳ナイフ			
			懐中電灯			

3

2026 4 April

5

S M T W T F S

1 2 3 4 5 6 7

8 9 10 11 12 13 14

15 16 17 18 19 20 21

22 23 24 25 26 27 28

29 30 31

今月のテーマ(P9参照)

医療救護所医療従事スタッフ登録制度

S M T W T F S

1 2

3 4 5 6 7 8 9

10 11 12 13 14 15 16

17 18 19 20 21 22 23

24/31 25 26 27 28 29 30

Sun

Mon

Tue

Wed

Thu

Fri

Sta

29 赤口	30 先勝 	31 友引	1 先負	2 仏滅	3 大安	4 赤口
5 先勝	6 友引	7 先負	8 仏滅 	9 大安	10 赤口	11 先勝
12 友引	13 先負	14 仏滅	15 大安	16 赤口	17 先負	18 仏滅
		H28熊本地震				
19 大安	20 赤口	21 先勝	22 友引	23 先負	24 仏滅	25 大安
26 赤口 	27 先勝	28 友引	29 先負	30 仏滅	1 大安	2 赤口 

8

昭和の日

医療救護所医療従事スタッフ登録制度

災害時に医療救護所で従事する看護師を事前登録しています。

対象

区内および近隣に在住・在勤の看護師および准看護師

活動内容

区内で震度6以上の地震が発生した際に、あらかじめ登録した医療救護所に参集し、トリアージや軽症者の処置などの医療救護活動を行います。

その他

○登録者に「医療スタッフカード」を交付し、災害時には医療救護所に持参することになっています。

○身近に看護師の方がいれば、ぜひ登録へのお声掛けをお願いします。



問合せ先:練馬区地域医療課管理係 TEL 03-5984-4673

4

2026 5 May

6

S M T W T F S

1 2 3 4

5 6 7 8 9 10 11

12 13 14 15 16 17 18

19 20 21 22 23 24 25

26 27 28 29 30

今月のテーマ(PII参照)

区要員等の初動対応

(まずは参集状況と施設の安全を確認します)

S M T W T F S

1 2 3 4 5 6

7 8 9 10 11 12 13

14 15 16 17 18 19 20

21 22 23 24 25 26 27

28 29 30



Sun

Mon

Tue

Wed

Thu

Fri

Sta

26 赤口	27 先勝	28 友引	29 先負 昭和の日	30 仏滅	1 大安	2 赤口
3 先勝 憲法記念日	4 友引	5 先負 みどりの日 	6 仏滅 こどもの日	7 大安 振替休日	8 赤口	9 先勝
10 友引	11 先負	12 仏滅	13 大安	14 赤口	15 先勝	16 友引
17 仏滅	18 大安	19 赤口	20 先勝	21 友引	22 先負	23 仏滅
24 大安	25 赤口	26 先勝	27 友引	28 先負	29 仏滅 	30 大安
31 赤口						

区要員等の初動対応～医療救護所開設までの流れ

※一般的な流れを記載しています。詳細は医療救護所倉庫にあるアクションカードをご確認ください。

到着

●避難拠点班長・副班長

開錠

参集確認

設営／設営指示

開設報告

活動開始

●区要員等

施設安全確認

処置エリア等設営・医薬品等設置補助

●避難拠点班長・副班長

※救護所の開設に際して避難拠点班長または班長から任命を受けた区要員が「医療救護所班長」となり、医療救護所運営の中心を担います。

項目	内容
1 開錠	医療救護所到着後、まず校門や体育館等、使用する施設の鍵を開錠します。
2 参集確認	避難拠点班長は、避難拠点要員や避難拠点運営連絡会の参集確認を行います。また、同時に四師会要員全体の責任者である統括医から医療職の参集状況を聞き取ります。
3 設営／設営指示	施設の安全を確認した上で、処置エリアや調剤・投薬エリアを設営し、机やイスを整理・配置します。また、案内表示を掲示し、傷病者の動線を明確にします。
4 開設報告	施設の被害状況や要員の参集状況、医療救護所の開設の状況について災害対策本部および災害対策健康部（地域医療課）に報告します。

●区要員等（区・学校避難拠点要員、避難拠点運営連絡会）

項目	内容
1 施設安全確認	レイアウトを確認し、部屋が使用できるか確認します。使用できないと考えられる場合、代替りの場所を探します。その場合、傷病者が移動する際の動線に配慮します。
2 処置室等設営・医薬品等設置補助	医療救護所班長や医療救護班（医師）等の指示に従い、処置エリア等を設営します。担架の通行するスペースを確保するなど動線に配慮します。 薬剤師班（薬剤師）または医療救護班の指示のもと、備蓄医療資器材や医薬品等を配備します。

5

2026 6 June

7

S M T W T F S

1 2

3 4 5 6 7 8 9

10 11 12 13 14 15 16

17 18 19 20 21 22 23

24/31 25 26 27 28 29 30

Sun

Mon

Tue

Wed

Thu

Fri

Sta

今月のテーマ(P13参照)

四師会等要員の初動対応
(まずは医師会リーダーのもと、役割分担をします)

S M T W T F S

1 2 3 4

5 6 7 8 9 10 11

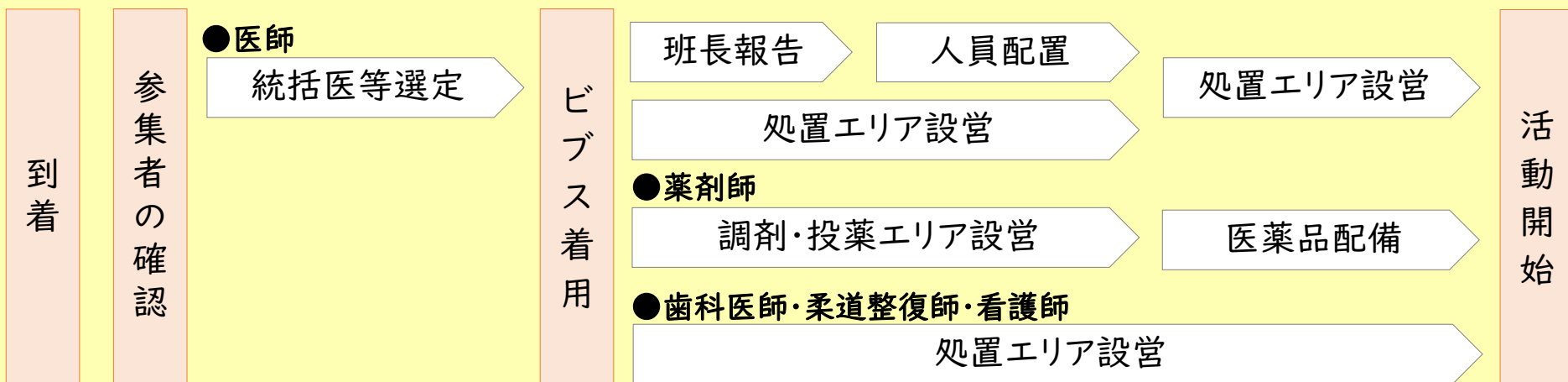
12 13 14 15 16 17 18

19 20 21 22 23 24 25

26 27 28 29 30 31

31 赤口	1 先勝	2 友引	3 先負	4 仏滅	5 大安	6 赤口
7 先勝	8 友引	9 先負	10 仏滅	11 大安	12 赤口	13 先勝
14 友引	15 大安	16 赤口	17 先勝	18 友引	19 先負	20 仏滅
H20岩手宮城内陸地震						
21 大安	22 赤口	23 先勝	24 友引	25 先負	26 仏滅	27 大安
28 赤口	29 先勝	30 友引	1 先負	2 仏滅	3 大安	4 赤口

四師会等要員の初動対応～医療救護所開設までの流れ



●四師会等要員がまず行うこと ※詳細は医療救護所倉庫にあるアクションカードをご確認ください。

〔参集直後〕参集した医師の中から統括医（医療救護の責任者）を決定します。統括医は「軽症処置」、「重・中等症処置」、「調剤・投薬」の各エリアリーダーを決定します。その後、エリアリーダーは担当エリアの交代勤務枠※を作成します。
※原則72時間が開設の目安。休憩を取りながら交代で活動に従事します。

〔医師（医療救護班）〕

統括医は、四師会全体の責任者です。
統括医は、医療職の参集状況を医療救護所班長に報告します。
看護師を含め、処置エリアの人員の割振りを決めます。統括医以外は、処置エリアの設営を指示します。

〔薬剤師（薬剤師班）〕

調剤・投薬エリアを設営し、医薬品等を医薬品庫から移動します。人手が足りない場合は注意点を説明した上で、区要員等に依頼します。「備蓄医療資器材等一覧」や「備蓄医薬品一覧」を参照し、現物確認をします。

〔歯科医師（歯科医療救護班）〕

設営が完了していない場合は、区要員等とともに処置エリアの設営をします。

〔柔道整復師（柔道整復師班）〕

設営が完了していない場合は、区要員等とともに処置エリアの設営をします。

〔看護師（ねりまサポートナース）〕

設営が完了していない場合は、区要員等とともに処置エリアの設営をします。その後、医師から指示を受けます。

6

2026

7 July

8

S M T W T F S

1 2 3 4 5 6

7 8 9 10 11 12 13

14 15 16 17 18 19 20

21 22 23 24 25 26 27

28 29 30

Sun

Mon

Tue

Wed

Thu

Fri

Sta

今月のテーマ(P15参照)

四師会要員の役割

(専門分野を活かして傷病者を処置します)

S M T W T F S

1

2 3 4 5 6 7 8

9 10 11 12 13 14 15

16 17 18 19 20 21 22

23/30 24/31 25 26 27 28 29

28 赤口	29 先勝	30 友引	1 先負	2 仏滅	3 大安	4 赤口
5 先勝	6 友引	7 先負	8 仏滅	9 大安	10 赤口	11 先勝
12 友引	13 先負	14 赤口	15 先勝	16 友引	17 先負	18 仏滅
19 大安	20 赤口	21 先勝	22 友引	23 先負	24 仏滅	25 大安
26 赤口	27 先勝	28 友引	29 先負	30 仏滅	31 大安	1 赤口

海の日

H19新潟県中越沖地震

四師会要員の役割

四師会参集予定人員・・・21名程度

(内訳) 医師・・・8名程度 歯科医師・・・6名程度 薬剤師・・・3名程度 柔道整復師・・・4名程度

各持ち場での役割

振分け場所

避難拠点運営連絡会が中心となり、歩行の可否により振分けをします。その後、軽症者処置または重・中等症者処置の各エリアに案内します。

調剤・投薬エリア

診察や処置が終わった軽症者に対して、必要があれば備蓄医薬品を使用し、調剤・投薬をします。

軽症処置エリア

START plus法トリアージを行った後、専門分野を活かして軽症者の処置に当たります。処置後、必要に応じて調剤・投薬エリアに案内します。

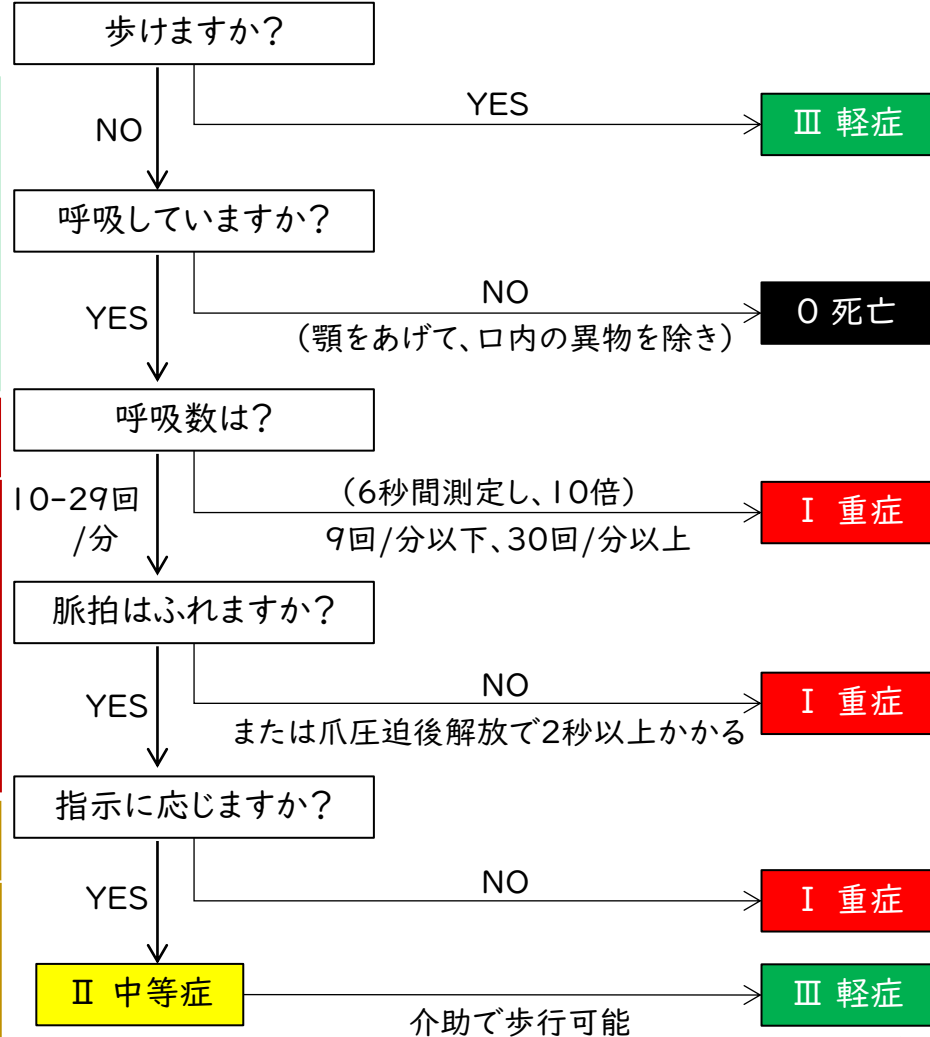
重・中等症処置エリア

トリアージを行い、重・中等症者の応急手当をします。手当後は、災害拠点病院等へ搬送します。

医療救護所本部

区要員を中心に運営します。傷病者の受付状況や応急処置の完了状況、医療機関への患者搬送の状況を記録します。

START plus法トリアージ



2026 8 August

7

9

S	M	T	W	T	F	S
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat

今月のテーマ(PI7参照)
 トリアージとは
 (傷病者の緊急度や重症度に応じて
 治療優先度を決定すること)

S	M	T	W	T	F	S
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat

26	赤口	27	先勝	28	友引	29	先負	30	仏滅	31	大安	1	赤口
2	先勝	3	友引	4	先負	5	仏滅	6	大安	7	赤口	8	先勝
9	友引	10	先負	11	仏滅	12	大安	13	先勝	14	友引	15	先負
16	仏滅	17	大安	18	赤口	19	先勝	20	友引	21	先負	22	仏滅
23	大安	24	赤口	25	先勝	26	友引	27	先負	28	仏滅	29	大安
30	赤口	31	先勝										

山の日

トリアージとは

<トリアージタグの記載例>

No. 1	氏名 (Name) ネリマ ネリコ	年齢 (Age) 30	性別 (Sex) 女
住所 (Address) 練馬区豊玉北12-6-1		電話 (Phone) 03-5984-4673	
トリアージ実施月日・時刻 9月11日 AM 3時30分 9月11日 PM 4時30分		トリアージ実施者氏名 練馬 花子 石神井次郎	
搬送機関名 家族自家用車		収容医療機関名 練馬光が丘病院	
トリアージ実施場所 練馬東中学校医療救護所 搬送中車内		トリアージ区分 16:30 石神井次郎 0 I II III	
トリアージ実施機関 練馬東中学校医療救護所医療救護班		医師 救急救護士 その他 歯科医師	
症状・傷病名 両大腿骨複雑骨折 搬送中意識不明			
特記事項			

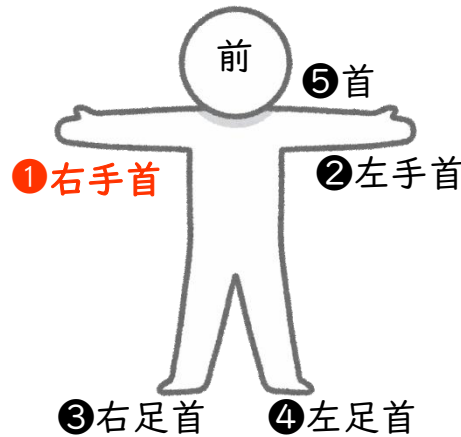


トリアージ

災害発生時などに多数の傷病者が発生した場合に、傷病者の緊急度や重症度に応じて、適切な処置や搬送を行うための治療優先度を決めること。

医療救護所でのトリアージの最も重要な目的は、重症者を短時間で選び出し、病院に運ぶこと。

<トリアージタグ装着順>



・トリアージタグは、**原則右手首**に装着します。

・トリアージタグに記入する場合は、上部に詰めて余白を空けて記入します。トリアージは1回限りではなく、数回にわたり実施するためです。

<トリアージタグの記載等注意点>



… 事前記入欄



… 本人やご家族等が記入、または記入の補助をします。

0 / I / II / III … モギリ部分

振分けの時点では、切り離しません。

8

2026 9 September

10

S M T W T F S

1

2 3 4 5 6 7 8

9 10 11 12 13 14 15

16 17 18 19 20 21 22

23/30 24/31 25 26 27 28 29

今月のテーマ(PI9参照)

医療救護活動の流れ

(まずはトリアージで重症者を選び出します)

※関東大震災が発生した日であるとともに台風シーズンを迎える時期であることが由来

S M T W T F S

1 2 3

4 5 6 7 8 9 10

11 12 13 14 15 16 17

18 19 20 21 22 23 24

25 26 27 28 29 30 31

Sun

Mon

Tue

Wed

Thu

Fri

Sta

30 赤口	31 先勝	1 友引	2 先負	3 仏滅	4 大安	5 赤口
6 先勝	7 友引	8 先負	9 仏滅	10 大安	11 友引	12 先負
H30北海道胆振東部地震		救急の日				
13 仏滅	14 大安	15 赤口	16 先勝	17 友引	18 先負	19 仏滅
20 大安	21 赤口	22 先勝	23 友引	24 先負	25 仏滅	26 大安
	敬老の日	国民の休日	秋分の日			
27 赤口	28 先勝	29 友引	30 先負	1 仏滅	2 大安	3 赤口

災害時の情報伝達の流れ

災害医療コーディネーター(CO)

- 医療救護にかかる調整や助言
- 東京都や他区との情報共有

情報提供 ↑ ↓ 調整・助言

区役所(地域医療課)

- 医療機関や医療救護所等から情報を収集し、災害医療COに伝達
- 災害時医療機関との重・中等症者の受入調整、民間救急車の手配

要請 ↑ ↓ 手配

-----医療救護所-----

X 班長

Y 統括医

X:参集や物資等に関する指示・報告

Y:医療救護に関する指示・報告

XY:重・中等症者の搬送要請

区要員

医師

学校要員

歯科医師

避難拠点
運営連絡会

薬剤師

柔道整復師

看護師

医療救護活動の流れ

傷病者来所

傷病者の流れ

傷病者の振分け(歩行の可否)

歩行不可

誘導:避難拠点運営連絡会

歩行可

トリアージ



重・中等症処置
搬送順位確定

軽症処置

搬送:民間救急事業者等



災害拠点病院
災害拠点連携医療機関

調剤・投薬

帰宅または
避難所へ



9

2026 10 October

11

S M T W T F S

1 2 3 4 5

6 7 8 9 10 11 12

13 14 15 16 17 18 19

20 21 22 23 24 25 26

27 28 29 30

Sun

Mon

Tue

Wed

Thu

Fri

Sta

今月のテーマ(P21 参照)

連絡先(その①)

S M T W T F S

1 2 3 4 5 6 7

8 9 10 11 12 13 14

15 16 17 18 19 20 21

22 23 24 25 26 27 28

29 30

27 赤口	28 先勝	29 友引	30 先負	1 仏滅	2 大安	3 赤口
4 先勝	5 友引	6 先負	7 仏滅	8 大安	9 赤口	10 先勝
11 先負	12 仏滅	13 大安	14 赤口	15 先勝	16 友引	17 先負
	スポーツの日					
18 仏滅	19 大安	20 赤口	21 先勝	22 友引	23 先負	24 仏滅
					H16新潟県中越地震	
25 大安	26 赤口	27 先勝	28 友引	29 先負	30 仏滅	31 大安

連絡先(その①)

四師会			
医師会	03-3997-7500【861】	薬剤師会	03-5848-4450【354】
歯科医師会	03-3557-0045【353】	柔道整復師会	03-3991-2475【351】

災害時医療機関			
順天堂練馬病院	03-5923-3111【851】	◇4 東大泉病院	03-3924-5820
練馬光が丘病院	03-3979-3611【871】	◇5 関町病院	03-3920-0532
練馬総合病院	03-5988-2200【872】	◇6 練馬さくら病院	03-3931-1101
浩生会スズキ病院	03-3557-2001【873】	◇7 慈雲堂病院	03-3928-6511
大泉生協病院	03-5387-3111【874】	◇8 陽和病院	03-3923-0221
川満外科	03-3922-2912【875】	◇9 豊島園大腸肛門科	03-3998-3666
田中吉祥寺病院	03-3920-6263【876】	◇10 阿部クリニック	03-3992-1103
久保田産婦人科病院(産科)	03-3922-0262	◇11 練馬駅リハビリテーション病院	03-3557-2611
大泉病院(精神)	03-3924-2111	◇12 ねりま健育会病院	03-5935-6102
東海病院(透析)	03-3999-1131	◇13 慈誠会・練馬高野台病院	03-3904-5300
◇1 辻内科循環器科歯科クリニック	03-3924-2017	◇14 練馬志匠会病院	03-6913-3605
◇2 島村記念病院	03-3928-0071	◇15 忠医会病院	03-5848-8761
◇3 桜台病院	03-3993-7631	◇16 慈誠会・光が丘病院	03-5997-7272

※◇内番号はP26「医療救護所・災害時医療機関マップ」に対応。【】内番号は防災無線番号。

2026 11 November

10

12

S M T W T F S
 1 2 3
 4 5 6 7 8 9 10
 11 12 13 14 15 16 17
 18 19 20 21 22 23 24
 25 26 27 28 29 30 31

S M T W T F S
 1 2 3 4 5
 6 7 8 9 10 11 12
 13 14 15 16 17 18 19
 20 21 22 23 24 25 26
 27 28 29 30 31

今月のテーマ(P23参照)

協定団体(患者搬送)

Sun

Mon

Tue

Wed

Thu

Fri

Sat

1 赤口	2 先勝	3 友引 文化の日	4 先負	5 仏滅	6 大安	7 赤口
8 先勝	9 仏滅	10 大安	11 赤口	12 先勝	13 友引	14 先負
15 仏滅	16 大安	17 赤口	18 先勝	19 友引	20 先負	21 仏滅
22 大安	23 赤口 勤労感謝の日	24 先勝	25 友引	26 先負	27 仏滅	28 大安
29 赤口	30 先勝	1 友引	2 先負	3 仏滅	4 大安	5 赤口

連絡先(その②)

民間救急事業者			透析患者搬送団体		
地区	事業者名	電話	地区	事業者名	電話
石神井	宮園自動車株式会社	03-3594-2953	練馬	通院移送センタータンポポ	03-6751-7372
	そよ風タクシー	0120-111-993		ケア・タクシーRYO	080-8427-7601
	うちだケアタクシー	03-3997-0022	石神井	ケアサポートあおぞら	080-4120-0042
	ヘルメス福祉サービス	090-1414-2726		練馬高野台クリニック	03-5372-6151
大泉	有限会社虹	03-6761-0028		優人上石神井クリニック	03-5903-3630
	介護タクシーはぴねす	03-3978-4554	大泉	石神井公園じんクリニック	03-3995-0725
		080-6818-8124		訪問看護らいじんぐ	03-5905-6024
	介護タクシーみずの	080-4666-2500		株式会社友の樹	03-3923-2034
	東京メディ・ケア移送サービス	070-3526-1218			090-4050-3223
光が丘	有限会社東洋企画	0120-41-9179		大泉学園クリニック	03-5947-5681
	とうねりケアサービス	080-2394-0119		優人大泉学園クリニック	03-3867-5510
杉並	杉並交通株式会社	03-5344-1682	光が丘	優人クリニック	03-5383-6760
				高松医院	03-3997-1171

11

2026 12 December

1

S M T W T F S

1 2 3 4 5 6 7

8 9 10 11 12 13 14

15 16 17 18 19 20 21

22 23 24 25 26 27 28

29 30

今月のテーマ(P25参照)

その他知ってほしいこと

S M T W T F S

1 2

3 4 5 6 7 8 9

10 11 12 13 14 15 16

17 18 19 20 21 22 23

24/31 25 26 27 28 29 30

Sun

Mon

Tue

Wed

Thu

Fri

Sta

29 赤口	30 先勝	1 友引	2 先負	3 仏滅	4 大安	5 赤口
6 先勝	7 友引	8 先負	9 大安	10 赤口	11 先勝	12 友引
13 先負	14 仏滅	15 大安	16 赤口	17 先勝	18 友引	19 先負
20 仏滅	21 大安	22 赤口	23 先勝	24 友引	25 先負	26 仏滅
27 大安	28 赤口	29 先勝	30 友引	31 先負	1 仏滅	2 大安

元旦

その他知ってほしいこと

活動の記録

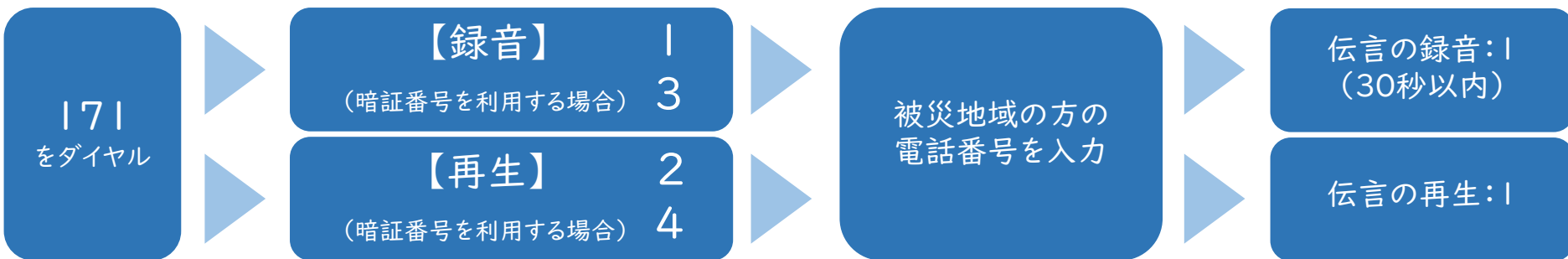
医療救護活動への従事時間や、四師会要員が携行した医薬品や衛生材料等は、医療救護活動終了後に費用・実費弁償が発生するため記録しておきます。

医療救護活動時間について

医療救護活動は、発災から概ね72時間です。72時間経過後は、状況に応じて、保健師や医療救護班等による巡回診療に切り替えます。能登半島地震では、避難生活の長期化する中でエコノミークラス症候群患者が多数発生し、巡回による予防活動も実施されました。

家族等との連絡手段について

災害時は携帯電話等の通信機器が不通となることが予想されます。家族等との連絡や伝達は、災害用伝言ダイヤル171が使用できます。いざというときのために普段から使用方法については確認しておく必要があります。毎月、1日と15日は体験利用日となっています。操作に不安のある方は、お試しください。



避難拠点における透析患者への対応について

区で策定している『災害時における透析医療確保に関する行動指針』の中で、電話等の不通により自ら透析医療機関の情報を取得できなかった透析患者は、避難拠点で情報を収集することになっています。災害対策健康部が透析医療機関の被災・稼働状況を伝達しますので、問い合わせのあった場合は透析患者にお伝えください。

医療救護所・災害時医療機関マップ



◆練馬区公式ホームページに「災害医療研修動画」を掲載！

【掲載動画の主な内容】

＜災害医療に関する動画＞令和3年3月作成

- ◆ CSCATTTT－災害医療のキーワード
- ◆ START法－1次トリアージ
- ◆ PAT法－2次トリアージ
- ◆ トリアージ実践中

(動画掲載ホームページ URL)

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kurashi/bosai/jishinsonae/disastermedical/saigaiiryoukankeisya.html>

＜令和6年度練馬区災害医療研修会＞令和6年7月作成

- ◆ 練馬区の災害医療体制
- ◆ 医療救護所の活動
- ◆ 各種訓練など



練馬区 医療従事者 災害時医療

検索

◆医療救護所アクションカード(7種類)を作成！

医療救護所アクションカード (2/7) ●●●●●学校

統括医

開設期間の目安は発生から72時間

担当	活動場所	役割
医師	医療救護所本部 (1.緊急発生、避難所を定する・随時巡回)	医療救護活動の責任者

1. 参加した医師の中から統括医を決定

2. 参加状況を把握し、班長に報告 (月 日 時 分 現在)

・医師会 参加数 () 名

・歯科医師会 参加数 () 名

・薬剤師会 参加数 () 名

・看護師会 参加数 () 名

・看護師 : リーダー () 名

※ 看護師は、災害時に活動できるよう事前登録をし、登録カードを提示することになっている

3. 役割分担

① 統括医 ② トリアージ担当 ③ 重・中等症処置エリア担当 ④ 軽症処置エリア担当

⑤ 薬剤・投薬エリア担当

※ 医師は①③④⑤、歯科医師は③④、薬剤師は③④⑤、看護師は③④⑤に配置

□ 各エリアのリーダーを選定

□ アクションカードを各エリアリーダーに渡す

4. 医療救護所の設置を医療救護所班長とともに指示

□ 既に未所している傷病者に対して、処置を指示

□ 医療救護所本部にあるピスおよび避難 (リーダーのみ) の着用を指示

□ 搬送の (各エリアを巡回) を参考に、各エリアの設置を指示

5. 医療救護活動の管理

□ 医師の交代シフトの作成および各エリアリーダーへシフト作成を呼びかける (8時間/1名あたり)

□ 各エリアの設置状況や患者動線を確認し、医療救護所班長と協議の上、医療救護所の開設を決定

□ 医療救護所本部で傷病者の家来状況を把握

□ 各処置エリアを巡回し、傷病者の特徴に合わせて人員を配置

(例: 重症者が複数発生した場合は、軽症者処置エリアから重・中等症者処置エリアへ人員を再配置)

□ 医師の人員が不足している場合は、自ら診療にあたる

□ 医療救護所班長から得た情報を、各エリアリーダーと共有

□ 搬送が必要な傷病者が発生した場合、当該患者の状態とともに年齢や性別等の情報を災害対策健康部へ伝達し、搬送先および搬送手段の調整を依頼

□ 必要に応じて、搬入エリア (一時的な避難交通所) を立ち上げ、人員を配置

□ 医療救護所の班長について、班長職を班長、医療救護所班長、災害本部ならびに災害健康部と協議

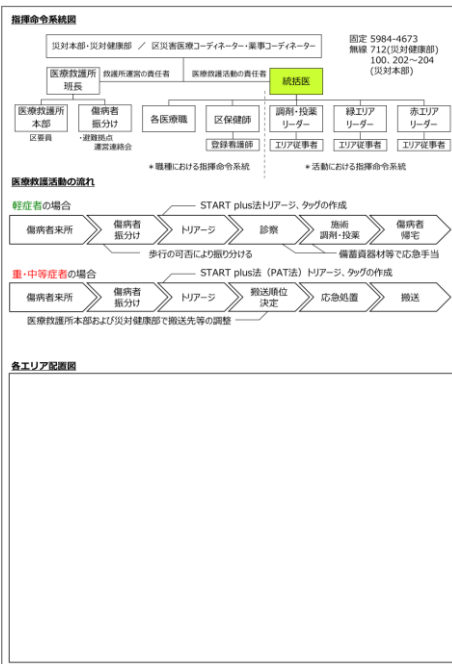
6. シフトの総括医に引き継ぎを行う

□ 各班長の交替開始の直前およびエリアリーダーを確認

□ 傷病者の家来状況やエリアリーダーを伝達

7. その他

□ 不明瞭なことがあれば災害健康部および災害医療コーディネーターに指示を仰ぐこと



役割別(全7種類)に医療救護所の開設から運営にあたってやるべきことを記載しています。
各医療救護所の備蓄倉庫に格納しています。

【7種類の内訳】

- ① 医療救護所班長
- ② 統括医
- ③ 薬剤・投薬エリアリーダー
- ④ 緑エリア(軽症処置)リーダー
- ⑤ 赤エリア(重・中等処置)リーダー
- ⑥ 傷病者振分け
- ⑦ 医療救護所本部

医療救護所の平面図

シール貼付位置

メモ

＜練馬区災害医療運営連絡会構成団体＞

- | | |
|----------------|-----------------------|
| ・練馬区医師会 | ・順天堂大学医学部附属練馬病院 |
| ・練馬区歯科医師会 | ・練馬光が丘病院 |
| ・練馬区薬剤師会 | ・練馬区内各警察署（練馬・光が丘・石神井） |
| ・東京都柔道整復師会練馬支部 | ・練馬区内各消防署（練馬・光が丘・石神井） |
| ・帝京大学医学部附属病院 | ・練馬区 |